

年度 2008 学期 後期	曜日・校時 金曜・3校時	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 II (Comprehensive English II)		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等)	Kb	科目分類	外国語科目(英語)
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:大岩 秀紀 /Eメールアドレス:oiwa@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp /研究室:非常勤講師控室 /TEL:095-840-2000(代)長崎外国語大学 /オフィスアワー:金曜日 8:30~8:50, 14:20~14:30			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 (500文字) 授業のねらい:日本人英語学習者向けの英語雑誌の記事を読む。興味深いトピックを読むことにより、英文を読むことに対する抵抗感を軽減する。また、付属 CD を用いて、英語の聞き取りおよび音読訓練を行い、リスニング能力の向上を図る。 授業方法:リーディングに関しては、パラグラフ構成の理解、フレーズ・リーディング、キーワード・リーディング、未知語の類推、skimming/scanning の訓練を行なう。リスニングに関しては、音読、リピーティング、Overlapping、Shadowing などを行い、聞き取りの訓練と同時に発音の練習も行なう。 授業到達目標:授業中の活動に積極的に加わり、かつ課題をすべて完了することにより、TOEIC730点レベルの使える英語を取得目標とする。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) (1300文字) 授業内容(概要) 英語学習者用の英語雑誌を用いて、英語のリーディングおよびリスニングの訓練を行なう。英文はすべて平易な英語で書かれている。(中高の検定教科書に含まれない単語や意味の分かりにくい単語は巻末にリストアップされている。) 始めに比較的短い英文を読み、後に長いものへと進んでいく。リスニングに関しては、付属 CD に収録されている、若干ゆっくりと発音されたものを最初に聞き、後にナチュラルスピードで発音されたものを聞くようにする。 第1回 この授業について(目的・目標・評価)、イントロダクション 第2回 英文記事その1 (Seeing Through Current Issues) Phrase Reading 第3回 英文記事その1 (Seeing Through Current Issues) Overlapping・Shadowing 第4回 英文記事その2 (From Silicon Valley With Love) Phrase Reading 第5回 英文記事その2 (From Silicon Valley With Love) Repeating・Shadowing 第6回 英文記事その3 (Success With English) Listening Comprehension 第7回 英文記事その4 (Smart Ways to Conduct Business In America) Listening Comprehension 第8回 英文記事その5 (Domo Domo Paradise) Shadowing 第9回 英文記事その6 (Personal Essay 予定) Keyword Reading 第10回 英文記事その7 (Interview 1) Listening Comprehension 第11回 英文記事その7 (Interview 2) Phrase Reading 第12回 英文記事その8 (Essay 1) Phrase Reading 第13回 英文記事その9 (Essay 2) Skimming/Scanning 第14回 英文記事その10 (Essay 3) Paragraph Organization 第15回 授業の総括(期末試験を含む) 読む記事は学生の希望に応じて変更することもある。また、各英文記事を利用した読解・聴解・発音指導項目は記事内容に応じて変更することもありうる。			
キーワード	Reading (Paragraph Organization, Phrase Reading, Skimming, Scanning) Listening (Shadowing, Repeating, Overlapping)		
教科書・教材・参考書	English Zone 32 (中経出版)		
成績評価の方法・基準等	○①期末試験(80%) ②課題の提出(20%) ○印は最終的に合格と判断する主要な答案となる		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			